

# さいたま 埋文 レポート

2024  
年報 44  
[令和5年度版]



## 「あいさつ」

公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団は、埼玉県の出資により昭和55年に設立された法人です。

当時、本部事務所は浦和市（現さいたま市）にありましたが、昭和62年に大里地域に整理事務所を開設し、その後、平成2年には本部事務所全体が現在地に移転し、以来今年で37年が経過します。

昭和62年当時の行政区域であった大里郡大里村は合併し、現在、熊谷市となっています。熊谷市はたいへん暑い地域だと思われていますが、大里地域は比企丘陵と荒川に挟まれた、緑豊かな場所です。

当事業団は、ここ大里地域の皆様に37年の間支えられながら、埼玉県の遺跡の発掘調査に尽力して参りました。地域の皆様の長年にわたる御支援に心から感謝を申し上げます。事業団では、県内各地域で遺跡の発掘調査を行っていますが、ここ大里地域の本部事務所では、日々職員が、発掘した遺物の整理や記録、保存作業等にあたっています。遺跡から発見された土器や石器などは、施設内の収蔵庫で一部を御覧いただくことができますので、近くにお越しの際などに足をお運びいただければと思います。

今年も昨年同様、世界的に暑い夏となっています。国連事務総長が、昨年7月に発言したとおり、まさに地球沸騰の時代が到来したと言えます。この埼玉の地においても昨年以上の暑さとなりました。

また、今年には自然災害が多く起こっています。このような、気候の急激な変化や自然災害は、現在まで続く人類の歴史でもたびたび起きています。数々の困難を乗り越えて歴史をつなげてきた先祖の姿を、発掘調査を通して目の当たりにすることができ、われわれに勇気を与えてくれます。

発掘調査の成果は、埋蔵文化財として保存され、活用されます。私たち公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団の目的である、過去からの「物」を保存し、あるいは記録して、後世に残していく仕事は、未来に向かって進もうとする人の役に立つことだこの思いを新たに、これからも一層努力して参ります。

さて、令和五年度は、14遺跡で発掘調査を行いました。

砂原遺跡（行田市）や、船川遺跡（行田市）では、古墳時代から中世にいたる遺構

や遺物が出土し、河川のそばで営まれていた当時のくらしを知ることができました。また、金久保内出遺跡（上里町）では、古墳時代の住居跡が数多く見つかри、当時の人々の営みを詳しく知ることができました。同じ上里町の清水南遺跡では、中世の大型掘立柱建物跡が見つかりました。柱の穴には、柱を支える石が設置され、建物建築の技術を知ることができました。

整理事業については、発掘調査を終えた遺跡について、その成果を報告書にまとめる作業を行いました。令和五年度は、長竹遺跡（加須市）、栗橋宿関連遺跡（久喜市）のすべての報告書を刊行し、事業が終了しました。縄文時代の環状盛土遺構が発見された長竹遺跡や、江戸時代の栗橋宿の報告は、当時を復元する貴重な成果をみなさまにお届けすることができました。

埋蔵文化財に関する普及事業では、小学生を主な対象とした学習支援を小中学校40校で実施しました。「古代から教室へのメッセージ」と称するこの事業は、当事業団職員が学校の授業等に向いて、実物の土器や石器に子どもたちが直接触れる機会を提供するものであり、各学校から好評をいただいております。

このほか、発掘調査の成果をいち早く公開する「遺跡見学会」、大型商業施設などにおいて展示を行う「ほるたま展」、発掘成果を遺跡の地元に表示する「里帰り展」、数多くのみなさまが参加できるよう初めて行ったネット配信の「ほるたまセミナー」などを実施し、多くの方々に御来場、御参加いただきました。いずれも新型コロナウイルス収束後の社会を意識しながら、また予防にも留意しながらの開催となり、御協力いただきました皆様には、心より御礼申し上げます。

さらには、博物館や市町村で実施される各種講座への職員派遣や大学生対象のオープンカンパニーなど、文化財保護に係る普及啓発、人材育成支援にも取り組んでいるところです。

本書は、当事業団が令和五年度に実施しました事業の概要をわかりやすくまとめたものです。多くの皆様に、研究や学びの参考として御活用いただけましたら幸いです。

令和六年 十月

公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

理事長 加藤 健次



# 目次

## I 令和五年度に調査をした遺跡

砂原遺跡（第2次）	行田市	1
船川遺跡（第2次）	行田市	3
平右衛門遺跡（第5次）	鴻巣市	4
宮前遺跡（第3次）	鴻巣市	6
金久保内出遺跡（第3次）	上里町	8
清水南遺跡（第2次）	上里町	11
三竹遺跡（第4次）	川島町	13
糠田古墳群（第2次）	鴻巣市	14
八木上遺跡（第7次）	狭山市	15
権現遺跡（第2次）	吉見町	16
二ノ耕地遺跡（第3次）	吉見町	17
小久住遺跡（第1次）	飯能市	18
塚原南遺跡（第1次）	東松山市	19
下長塚遺跡（第1次）	上里町	20

## II 令和五年度に刊行された報告書

発掘資料の保存と活用	21
1 保存・活用事業（埼玉県収蔵埋蔵文化財保存活用業務委託事業）	22
2 その他の事業	24

## III 事業団の概要

1 設立の趣旨と目的	27
2 略沿革	27
3 組織の概要	27